

## コラム：「暖かい住まい」を手に入れるには。

寒さが厳しいこの季節。リフォームするならば合わせて暖かい家にできればと思うこの頃です。断熱リフォームは手間がかかり、費用も掛かるのではないかと考えている方も多いのではないのでしょうか。本号では断熱に着目した性能リフォームをご紹介しますが、全面的なリフォームから部分的に行うことも可能なリフォームまでその範囲は様々です。ゴーイング・グリーンではお客様のご要望とお住まいの状況に合わせてご提案をしています。やり方によっては費用対効果も高く、簡単に取り組める断熱リフォームもあります。以前にも本誌 vol.2 で断熱リフォームについて、コラムで触れています。その中で2つのポイントをご紹介します。

「①二重窓（内窓）の設置」

「②外壁・天井・床面への断熱材の施工」

今回3つの事例についてもこの2つのポイントをしっかり踏襲しています。断熱リフォームは家全体で出来ればベストですが、コストもかかってなかなか難しいものです。事例01にそのヒントがありますが、コスト的なポイントを挙げると、「より効果が出やすい部分に注力する。」ことです。リビングだけというように範囲を絞ることもコストを抑える方策になります。

断熱リフォームはやるやらないの2択ではなく、その先には暖かさのボリュームがあって、度合いも検討の重要なポイントです。まずは寒さを我慢せずにご相談ください。コストを抑えて簡単にトライするには内窓の設置は効果が大きく、おすすめです。

ちなみに断熱リフォームをすると、冬の寒さだけでなく夏も保冷効果が高まり、空調効率がアップ。涼しく過ごせます。


見えないところにこそ価値を感じていただきたい。ぜひゴーイング・グリーンまでお気軽にご相談ください。



外壁・天井への断熱材の吹付



内窓の設置

 こんにちは！  
私たちがゴーイング・グリーンです。

## 長くつきあう やさしいエコリフォーム

「ゴーイング・グリーン」とは「地球にやさしくしよう！」を意味する言葉です。ガス会社の米山商事が、エコの気持ちのこもった言葉を、リフォーム事業部のブランド名にしました。1969年の創業から、これまで培ってきたサービスとノウハウを活かし、お客様の住まいへの想いやお悩みを共有し、快適な暮らしを共に考えていきます。

家は応急処置的な修繕ではなく、個々のお悩みやニーズをよく理解して、長く役に立つリフォームをご提供すること。それがご家族の成長や暮らしを支えると同時に、家そのものが家族の一員として育つことにつながると私達は信じています。ゴーイング・グリーンは、お客様ひとりひとりの日常的・定期的なコミュニケーションを通じて理解した住まいへのお悩みやニーズに対し、安全・質・エコにこだわったリフォームサービスをご提供いたします。



米山商事社屋



ゴーイング・グリーンのリフォーム現場



リフォーム・ライフスタイルマガジン Vol.09

# 暮らしのカタチ

WEB サイト：https://goinggreen-reform.com

ヨネヤマの長くつきあうエコリフォーム  
Going Green  
ゴーイング・グリーン

株式会社 米山商事

2019.02 冬号



## 暖かい家でほっこりと暮らす。

健康で快適に暮らすには「ほっこりリフォーム」がおすすめ。断熱リフォームで暖かい住まいに大変身。ゴーイング・グリーンでは見えない部位にもしっかりとご提案を行っています。本号では断熱リフォームをメインテーマにした事例をご紹介します。

お問い合わせ・ご相談・見積はこちらまで。

 0120-025-218 9:00~20:00  
日・祝 除

E-mail : info@goinggreen-reform.com

〒223-0057 横浜市港北区新羽町 1526 株式会社 米山商事

ヨネヤマの長くつきあうエコリフォーム  
Going Green  
ゴーイング・グリーン



# 暖かい家を手に入れる「ほっこりリフォーム」

暖かい家は、健康で快適に暮らす「住」の基本。その基本にこだわった3つの事例をご紹介します。

## 事例01：リビングに絞った断熱リフォーム

部位と範囲を絞って、コスパの高い断熱リフォーム

横浜市 A 様邸  
内容：リビング断熱・内装・レンジフード  
期間：10日間  
予算：91万円



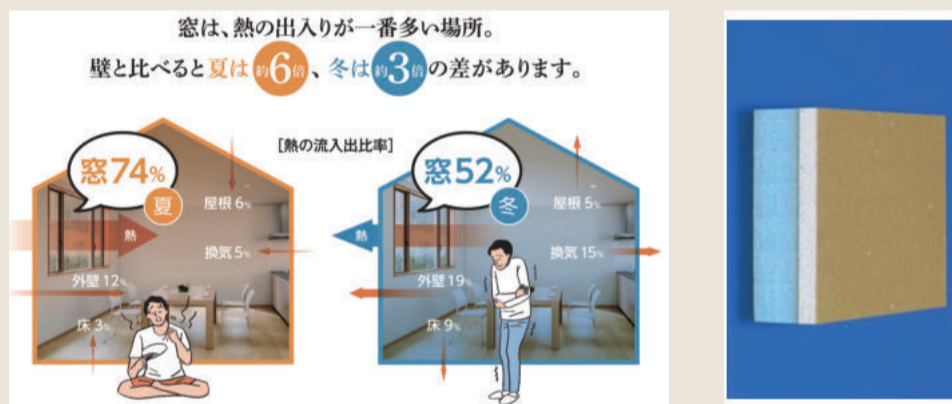
After: リビング

### 寒さ、結露、カビを無くして温かく暮らしたい。

レンジフードの交換と、リビングとトイレの内装のご相談をいただきました。過去に行った増築部分の壁に断熱材が入っていなかった様子で、一緒に断熱工事を行って欲しいとのこと。「この部屋、冬はとても寒いよ」と大奥様が切り出し、「結露でビショビショになるのよね」と若奥様が繋がります。「そのせいでクロスにカビが出てきて・・・」とご主人は困り顔。大奥様と若夫婦、猫ちゃん、3人と2匹の暮らし、のんびり過ごすリビングを快適にしたい！でも自宅が計画道路の範囲に入っていて、大がかりな工事をしてしまうと住むか分かりません。効果だけでなく、費用も重要なポイントとなりました。

### リビングの窓・壁・床と狙いを定めた断熱工事。

室内の熱の出入りが一番多い場、実は「窓」なのです。



YKK AP 株式会社 かんたんマドリモ カタログより

断熱材付き石膏ボード

リビングには2面の窓があり、まずは内窓の設置を提案。

次に壁断熱。

効果を求めるには部屋をぐるっと一周包み込むように断熱すると良いのですが、今回は外に面している壁のみの施工。材料は施工が簡便で費用が抑えられる、既存の壁の上から貼る「断熱材付き石膏ボード」を採用しました。床は一度開けて、断熱材を敷き込みました。

引き渡しを終えて1カ月、寒くなってきたころ、担当者からの様子伺いのメールに、A様母娘から返信がありました。

「リフォームありがとうございました。お陰様で、暖かく過ごしております。また、何かありましたら、よろしくをお願いします。」

・・・良かった。こちらこそよろしくお願致します！



施工中：床の断熱材入れ



After: 壁の断熱材

After: 内窓の設置

内窓イメージ



Before: リビング

## 事例02：マンション断熱リフォーム

寒い家が大嫌い。マンションだって断熱できる！

横浜市 S 様邸  
内容：マンションリノベーション  
期間：2ヶ月半  
予算：1300万円(リノベーション全体)



After: リビング

### 見えないところにこそ価値がある。

以前ご紹介したマンションリノベーションですが、断熱中心に改めてご紹介いたします。奥様は寒さが大の苦手、「とにかく暖かい家にしたい！」というリクエスト。デザインなどの見える部分でのリクエストも多い中、お客様と私達が大事にしたのはこの見えない部分でした。できあがってしまうと目にする事なく、効果も写真には写りませんが、快適に過ごすには不可欠なことなのです。

マンションだって断熱はできます。内窓と断熱材の吹付工事をしっかりと行い、暖かい家づくりを目指しました。今回は壁・天井に発泡ウレタンの断熱材を吹き付ける工法で隙間なく断熱しています。



施工中：断熱材吹付



施工中：壁・天井断熱工事完了



After: 掃き出し内窓の設置

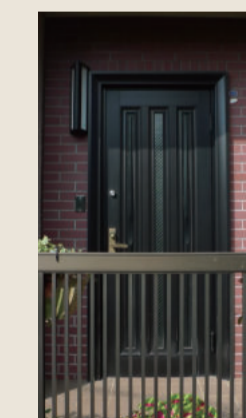
## 事例03：断熱玄関ドア交換リフォーム

玄関が寒い！ピンポイントで断熱玄関ドアに交換。

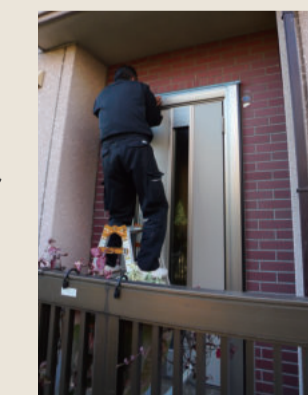
横浜市 K 様邸  
内容：断熱玄関ドア交換  
期間：1日  
予算：34万円



After：断熱玄関ドア



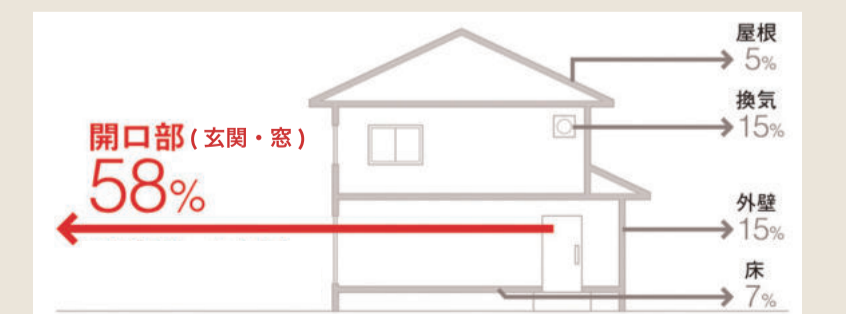
Before: 玄関ドア



施工中

### 玄関ドアの入れ替えなら簡単に1日で完了できる。

度々リフォームのご依頼をいただいているK様。リフォームの相談の折に、玄関ドアのストッパーが老朽化で調整しづらくなったとのことのお悩みを伺いました。それならいっそドアを入れ替えてはどうかとご提案。とかく寒くなりやすい玄関。冷気が入ることを考えてリキシルの断熱玄関ドア（リシェント）を採用しました。カバー工法で外壁を壊す必要がないので1日で簡単に工事が完了する優れたものです。新しいドアは色もがらりと変えて爽やかな印象。断熱もさることながらガラス面も大きくなり、玄関が明るくなったと奥様にもお喜びいただきました。



株式会社 LIXIL WEB サイトより



他事例は WEB を御覧ください → <https://goinggreen-reform.com>